

防災体制拡充のために 防災課の独立を

梶田進議員は、12月5日、日本共産党議員団を代表して一般質問を行い、防災対策の拡充、児童館増設、広域ゴミ処理、中小企業対策の充実などについて、町当局の見解を伺った。

防災交通課の機能強化を

梶田進議員質問 当町の防災計画をより強化する一環として、防災課を独立させるなど、現在の防災交通課の機能強化を図る必要がありますが、お考えは。

また、人員体制の強化が必要ではないか。

総務部長答弁 防災交通課が所管している業務は、防災、消防、防犯、交通安全で、災害時や大きな行事の際には、全員で対応している。

防災交通課は住民生活の安全安心を守る業務に特化しているため、現体制が望ましいと考えている。

人員体制については、現在で十分とは答えにくい状況である。防災担当者が何人必要かを考えていきたい。

町北部地域に児童館の新設を

梶田進議員質問 住宅開発が進み、人口増加が著しい町北部で、人口増に合わせて児童館の増加も顕著となっている。

人口増加の著しい町北部のお母さん方から、既設の児童館を利用するには遠く、利用途中での交通事故、いたずらなどが心配であることから、児童館新設の要望がされている。ぜひ、新設をされたい。

厚生部長答弁

町北部の児童が利用しているのは、長尾児童館、くすのき児童館と思われる。

長尾児童館が、多く利用されているが運営に支障をきたしていない。現段階での児童館建設は考えていない。

梶田進議員質問

人員が多くて運営に支障をきたしているから、新設を求めているのではなく、子どもが利用しやすく、親が安心して利用できる児童館の新設を求めている。

厚生部長答弁 時代、社会の流れを含めて児童クラブに力を入れていくことから、児童館を新設する計画はない。

梶田進議員質問 児童クラブは開館中だけでもが自由に利用できるものではない。定員があり、利用条件があり、手続きを経て、利用料を払う必要がある。児童館とは役割が違うものだ。

厚生部長答弁 指摘のとおり目的が違うことは承知している。最近の児童館の利用は個人から団体利用、親子遊び方教室に特化してきており、子どもが来るのが少なくなってきた。

児童館を造ってきた昭和の時代と変わってきていることから、ニーズの高い児童クラブに力を注いでいる。

梶田進議員質問 子ども同士とか親子でいっしょに遊ぶことは、若い母親の孤立化の解消にも役立つ。北部地域への児童館新設の再考を求める。

厚生部長答弁 指摘の点は承知しているが、子どもの数が減ってきており、行革等のなかで、児童館の利用形態、運営形態を含めて問われている。施設をつくるよりも、ソフトを含めて子育て支援に対応していきたいと考えている。

広域ゴミ処理計画に問題有り 白紙にもどして再検討を

梶田進議員質問 「知多南部広域環境組合」が準備を進めている大型焼却炉建設予定地周辺で猛毒なダイオキシン類が検出され、大問題となっている。さらに、この建設予定地から有害物である鉛が検出され、その処分費用の負担が構成市町に強いられ、物議をかもしたことがある。有毒物質が検出されたことから、新しい建設予定地を2市3町から選定し、現予定地と比較検討することになった。

現在問題となっていることは、建設ありきが優先し、十分な地質調査もされずに建設予定地が決定されたといわれ、仕方がない。

このようなさまざまな計画では、今後どのような問題が発生するか心配だ。いったん計画を白紙に戻し、これまでどおりの形態でゴミ行政を進めるべきではないか。

町長答弁 建設地の決定については、構成市町が候補地を出し合い、2市3町合意に基づいて最終候補地として事業を進めてきたものである。これまで、事業推進にあたりその時々、最善の策として対応してきたものであり、今回のような状況についても、

これまでの経緯を十分踏まえて、今後の計画推進を図っていくかなければならないと考えている。

2市3町で構成する廃棄物処理の枠組みを白紙に戻す考えはない。

梶田進議員質問 武豊町として建設予定地の申請をしたか。したのであれば場所を明らかにしていただきたい。武豊町以外の提案はあったか。

厚生部長答弁 2箇所を報告した。場所については組合の問題であり、組合からアクションがあれば対応していく。武豊町以外から7箇所の報告があった。

産業立地奨励金の廃止を

梶田進議員質問 産業立地奨励金の恩恵を受けられるのは、地元業者は皆無といっても過言ではない。

町内企業への奨励が殆どない制度は地元業者の育成という地方自治体の本筋からはずれている。条例制定から5年を経過した現時点で廃止を含めた検討をすべきではないか。

産建部長答弁 奨励措置によって立地の決定や町外への流出防止を期待するものであり、廃止は考えていません。

梶田進議員質問 現在までに支払われた奨励金はどれだけか。

産建部長答弁 1億3227万7千円となっている。



代表質問を行う梶田進議員（12月5日）